

Case04

株式会社 エヌディシージャパン



事業計画名

システム導入で、売れ筋品のスムーズな補充、顧客満足・売上拡大計画

全国 13 店舗を展開するセレクトショップにおいて、「商品補充発注システム」を導入する。具体的には、在庫管理と振替作業を一括で行うシステムを構築する。商品をバーコード管理するためのハンディーターミナルを各店にそろえる。これにより、売れ筋商品をスムーズに店舗間振り替えし、補充できるようになる。

取り組みの経緯



たくさんのブランドを取り扱うセレクトショップでは、一品番に対して在庫を多く積めないため、売れ筋商品をいかにスムーズに、店舗間振り替えするかが収益を伸ばすカギである。ところが、これまでの在庫管理では、品番の手入力が時間のロスになっているだけでなく、入力ミスも多く、作業に大変手間取っていた。効率の悪さや、商品の売れ残りが利益率を下げしており、改善が迫られていた。

実施内容

商品補充発注システム、商品画像一括取り込みシステムを開発して導入する。ハンディーターミナルを各店舗にそなえ、売れ筋、死に筋商品のバーコードをスキャンして、販売管理ソフトに取り込み、本社で一括管理する。商品検索画面では、商品画像を表示できるようにして、間違いや探す手間を省く。この取り組みにより、振替作業をスムーズにして、店舗には、常に売れ筋商品が並ぶ状態を保つ。



成果



バーコードをスキャンする機器は、軽量のハンディタイプなので、接客の合間に作業ができ、残業が減った。品番違い、入力ミスなどによる時間のロスも減少。これは、1店舗につき作業時間約17.4時間/月、待機時間60時間(本社作業時間)の削減に当たる。また、お客様が必要なデザイン、サイズなどを、他店の在庫からも探すことが可能になった。取り寄せ時間が短縮し、サービスが向上した。

代表者メッセージ



代表取締役社長
石井 浩一

ファッションで紡ぐ、明るい未来 買い物する“時間”も、楽しんでいただきたい

ワクワクや希望を感じられたり、コンプレックスをカバーして、前向きな気持ちになれたり…。洋服には、人の心を動かす力があります。近年、その流通は、ネットショップやアウトレットなどに広がり、多様化し、情報もあふれています。そのような変化に合わせた販売スタイルはもちろん、実際に見て、試着して、ディテールを確認できる…当社の原点であるリアルショップにも、こだわりを持ち続けています。ショッピングの時間を楽しんでいただくために、上質な空間づくりを目指し、努力し続けることをお約束します。

企業情報

所在地	香川県高松市番町1丁目6番6号甲南アセット番町ビル307号
TEL	087-802-1130
設立	1988年6月
代表者	石井 浩一
業種	アパレル卸・小売・製作
従業員数	80名
事業内容	卸事業部、小売事業部、インターネット事業部、アウトレット事業部を展開するアパレル企業

それぞれのポジションで モチベーションを上げられる！ 一人一人が活躍できる職場です



ファッションが好きなスタッフ一人一人が、それぞれのポジションで生き生きと働く会社です。現場に立つ販売スタッフが、海外へバイイングに出かけたり、企画生産を担当したりするのも大きな特徴。スタッフにとって良い環境が、お客様にとって良い店舗、良いサービスにつながると考えています。